

《南多摩水再生センター汚泥ガス化炉稼働》

南多摩水再生センターで高温省エネ型焼却炉（汚泥ガス化炉）が稼働しました。

本焼却炉は従来の高温燃焼焼却炉に比べて、補助燃料や電力の使用量を削減するとともに、燃焼温度の高温化により N_2O の排出量も削減することが可能です。

また、これまで活用が難しかった低温域の焼却廃熱を有効利用したバイナリー発電設備を有しており、焼却炉で使用する電力の約3割を賄っています。



南多摩水再生センター汚泥ガス化炉



バイナリー発電設備

《東京下水道の「見える化」の取組》 ～下水道のあれこれ 知ってもらいたい～

下水道局では、お客さまに下水道事業への理解をより深めていただけるよう、東京下水道の役割や課題、魅力を積極的に発信していく「見える化」に取り組んでいます。

職員一人ひとりがお客さまに東京下水道の素晴らしさや魅力を積極的にPRする「東京下水道 知ってもらい隊」の取組を平成28年9月から開始するとともに、「見える化」を戦略的に推進していくため、平成29年4月には「東京下水道 見える化マスタープラン」を策定しました。今後は、具体的な実施計画として「東京下水道 見える化アクションプラン」を策定するなど、取組を進めてまいります。



東京下水道 知ってもらい隊



東京下水道 見える化マスタープラン

《地球温暖化防止計画「アースプラン2017」の策定》

下水道局では、事務事業活動から発生する温室効果ガス排出量を、2000年度比で2020年度までに25%以上、2030年度までに30%以上削減することを目標とする、新たな地球温暖化防止計画「アースプラン2017」を策定しました。

本プランに基づき、徹底した省エネルギーや再生可能エネルギーの活用拡大に加え、新しい焼却技術等の開発や最新技術を先導的に導入することで、地球温暖化対策の取組をより一層進めていきます。



メガワット級太陽光発電設備
(森ヶ崎水再生センター、南多摩水再生センター)

《「東京アメッシュ」スマートフォン版を配信開始》

「東京アメッシュ」は、都内とその周辺で降っている雨の降り具合を色分けし、リアルタイムで更新することに加え、過去2時間分の降雨データを再生する機能を持っています。

平成29年4月より、新たにスマートフォン版「東京アメッシュ」を配信しました。GPSを使った現在地表示などの機能を追加したので、お出かけの際や、豪雨などによる浸水への備えとして、ぜひ、ご利用ください。



スマートフォンで「ホーム画面に追加」の操作を行うと左のアイコンが入手できます。



QRコード読み取り機能を搭載したスマートフォンをお持ちの方は左のマークを読み取るとURLが取得できます。



「東京アメッシュ」
スマートフォン版の画面
(イメージ)